

7/19 夜空に大輪の花 おかげん祭市民花火大会



真夏の風物詩「おかげん祭市民花火大会」が盛大に開催されました。

市民の皆さんの熱い思いによって復活し2回目の夏を迎える今年、15号玉(45cm)を含む約2500発の花火が夜空に打ち上げられました。会場周辺は多くの見物人で賑わい、綺麗な花火が打ちあがるたびに、大きな拍手と歓声が上がっていました。

子どもたちが防災について学ぶ 20年度の12歳教育 始動

7/31 第1回子ども防災サミット



8/6・7 防災キャンプ



市内25の小学校から6年生の代表60名が参加し、7月31日に12歳教育推進事業「第1回子ども防災サミット」を開催しました。サミットでは、今年度3回開催される防災サミットの内容や防災キャンプについての説明を行いました。

また、8月6日・7日には神戸小学校において、「災害から生きのびるために、必要なことをつかもう」というテーマで、サミット代表者による防災キャンプを行いました。当日は、地元神戸校区の人たちも参加し、煙体験、3Dシアター、降雨体験、土のうづくり、水づくり、非常食体験などを行い、実際に経験することによって、災害時に役立つ貴重なキャンプになりました。

7/21 海の恩恵に感謝! 第34回西条市研修の船



小中学生の海への関心を高め、海の恩恵に感謝するとともに、変貌する郷土を海上から見聞することによって郷土を見つめ直し、併せて参加者親子相互のふれあいを高めることを目的に、第34回研修の船を実施しました。

当日は、約1000人の参加者が朝8時にオレンジフェリーに乗船し、ブリッジの見学、四国運輸局による出前講座、海上保安部巡視艇パレード、救命筏展張実験、救命胴衣の着用実習、海事広報協会による青少年海洋環境教室などを体験。船員や職員の皆さんの説明を聞き、熱心にメモを取る子どもたちの姿が印象的でした。

7/27 海に親しむ マリンフェスタ開催



バナナボート

ジェットスポーツ



巡視船「せとぎり」船内見学

スーパーキッズボート

国土交通省「海の月間」の協賛事業として、マリンスポーツ財団と西条市が主催の「マリンフェスタin西条」が開催され、のべ約1000人の入場者で賑わいました。

参加者は、今治海上保安部の巡視船の船内見学やバナナボート体験などを通し、海の安全や楽しみ方を学びました。